

# 穂 学

令和2年度  
広州日本人学校 学校便り  
[No. 12]

令和2年9月14日(月)  
発行責任者 校長 喜屋武浩司

## 「児童生徒の頑張り、全国で認められる！」

去る9月9日は「重陽(ちょうよう)の節句」でしたが、ご存じですか。中国由来の行事で菊を眺めたりお酒に菊の花びらを浮かべて飲んだりして、不老長寿を願ったそうです。また、秋には中国4大伝統祝日の一つ**中秋節**があります。旧暦8月15日で今年は10月1日が中秋節にあたります。中秋節の丸い月は団欒を象徴し、この祭りは「**団欒節**」とも呼ばれているようです。中秋節に必ず食べる月餅は円満と幸福の象徴とされています。日本では同じ丸い食べ物の「月見団子」を食べることが多いですね。

このように秋を感じさせる季節に入り、日ごとに暑さも和らぎはじめています。本校でも水泳授業から運動会に向けた外での練習が多くなっていきます。現在は少人数ですが、それでも、これまで以上に盛り上げようと趣向をこらしておりますので、保護者の皆様も一緒になって楽しみましょう。

さて、昨年度末に本校児童生徒が新春書道展に多数応募し、多くの入賞者を出したことから、**第66回全国少年新春書道展**で「**学校賞**」をいただきました。以下に入賞者を紹介します。学年は今年の学年です。

4年 荒井徳真さん、栗田空さん、  
長谷優奈さん、  
5年 岡崎さほさん、堂本舞子さん  
6年 齋藤葉月さん、多賀陽菜さん

中2年 齋藤結月さん、  
中3年 福羅颯太さん、吉田汐利さん

一人ひとりの頑張りが、大きな賞につながりました。これからも、書道や絵画、作文などいろいろなコンクールにチャレンジしてください。

また、11日(金曜日)の全体集会で、前期委員会活動の報告がありました。少ない人数ながら充実した活動を続け、活動の反省と後期へのみんなへのお願いということで各委員会代表が発表しました。一部ですが発表内容を紹介します。

**学級代表委員会(代表:島崎真菜さん)**「朝と帰りはもちろん、学校内ですれ違ふときでもあいさつしましょう。また、アイさんや警備員にもあいさつしましょう」、**体育委員会(代表:中辻敦浩さん)**「昼休みに体育倉庫を掃除をしたり、クラスを回ってボールの空気が入っているかを点検したりしました」、**図書委員会(代表:村田昊優さん)**「本の整理では、倒れている本を立てたり、元の場所に戻したりしました。また、ポスターを作って注意を呼びかけました」、**保健衛生委員会(代表:伊藤まおさん)**「アルコール消毒だけでは手のバイ菌は消えません。見えないバイ菌をしっかり落とすために、必ずハンドソープで手洗いをしてください」、**放送委員会(代表:横瀬麗佳さん)**「これからは、放送委員一人ひとりがハキハキと話し、みんなが楽しめる聞きやすい放送にしていきたいです」

さらに楽しい学校にするために、後期の活動も頑張ってください。

